

広報合川

'94/426

1月号

# あいがわ

世界で一枚の私のカレンダーです

(記事16ページ)



# 利用するのが楽しみです

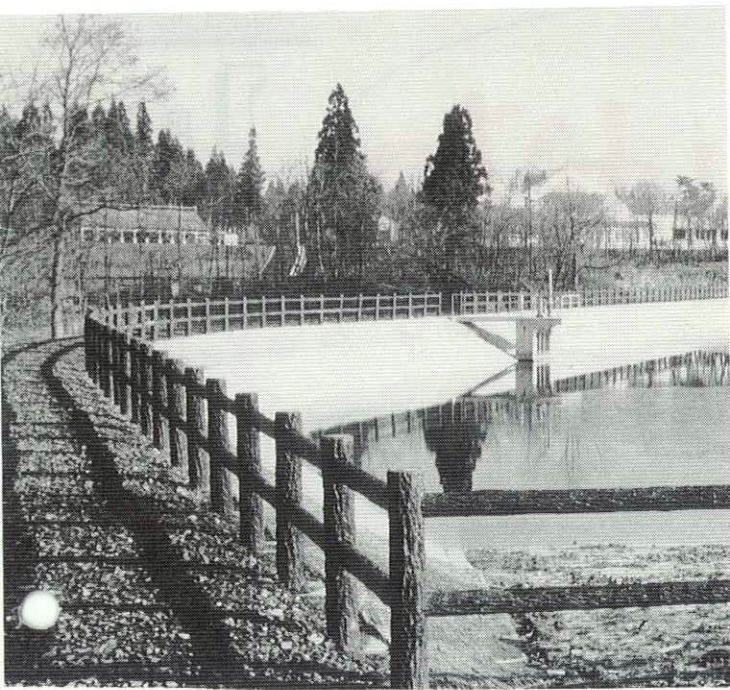
## 雪ぼっちのバス待合所

合川東保育園前のバス待合所が新しくなりました。雪ぼっちをデザインした夢いっぱいの待合所です。

道路の拡張に伴う改築にあたって町では「子どもたちの未来に輝きを与える建物にしたい」とプランを募集。十一社から特色ある待合所のアイデアが寄せられました。

庁内の審査委員会では、町の特産品として喜ばれている雪ぼっちの人形をイメージした案を採用。雪国をたくましく生きる子供たちの素朴なかわいらしさが伝わる待合所になりました。

園児たちは時おり待合所を訪れ、心休まる場所としてよころんでいます。



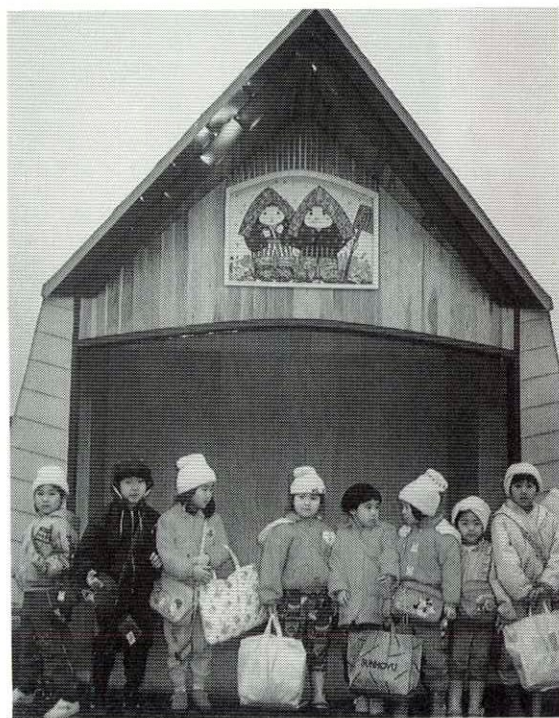
## 金沢ため池の整備が竣工

### 心安まる散策の場に

十二月五日、大野台「金沢ため池」の竣工式が行われました。

老朽化の進んだ金沢ため池について、町では昭和六十一年度、国県に対して整備事業を申請。昭和六十二年頃から事業が始まりました。

工事は本年度まで七カ年にわたり、五日の竣工式を迎えたものです。竣工式はため池近くで神事を行い、地区の農



業水源などとしての円滑な活用を祈願。「ひまわりの家」に会場を移して、長年の工事の竣工を祝い合いました。

金沢ため池は大野台老人福祉総合エリアに近接。今後は「せせらぎの水路」「親水広場」などが設けられ、エリアと一体に活用される憩いの場としての整備を進めることにしています。

## 今月の紙面

- 2面 金沢ため池竣工式
- 3面 下杉と羽根山に集会施設
- 4～7面 12月町議会行政報告
- 7面 紹介します。  
町診療所長 今村清先生
- 8面 町指定文化財に福田獅子舞
- 9面 白津へー 桜井悦子さん

- 10～13面 いぬ年新春座談会
- 14～15面 由利町の健康づくりを学んで  
細田サミさん
- 16面 新成人の皆さんとともに  
谷川浩司王将
- 17面 北欧の杜だより  
じどうかんつうしん
- 18面 広報タウンクイズ  
冷害対策のお知らせ
- 20面 連載まんが いなちゃん日記





下杉集会施設



羽根山活性化施設

## 地域拠点の(杉山 下羽根)施設オープン

### 下杉農道も竣工

十二月十一日、二十五日と相次いで、地域の発展を担う各工事の竣工式が行われました。

十一日には町立下杉集会施設と下杉地区農道の竣工式が新築された集会施設で行われました。

下杉地区には昭和三十九年、

県内二番目の国庫補助児童館を建築。児童をはじめ地域活動のために利用されてきました。新施設は、老朽化した児童館の解体跡地に建築。木の美しさを生かした別荘風の外觀から、心なごむコミュニケーション施設として喜ばれています。

下杉地区農道は農村総合整備モデル事業で四年度、五年度の二カ年で竣工。下杉協同墓地付近から合川球場裏に向かう農道は、地域の基幹道路としての利用が期待されています。

羽根山地区では旧公民館を解体して新施設を建築。竣工式では、地域関係者と工事関係者が集い、新施設の活用による地域の発展を誓い合いました。

## 町の人口が増えました

### 9月末日比較で15年ぶり

広報の最後のほうに毎月、町の人口（住民登録人口）を紹介しています。町の人口を国勢調査にあわせて九月末日で昨年と比べてみました。

総人口は一人増えていました。

たった一人のプラスですが、この数字がプラスになったのは、昭和五十三年以来のことです。

人口の月別の動きを見ると出生死亡の自然増減では三十

八人のマイナス。転入転出の社会増減で三十九人のプラスになっています。

転入転出が大きく動くのは三月と四月で、三月が二十三人のマイナスで四月は三十九人のプラス。町外への進学・就職（三月）と町内就職（四月）、転勤による住所移動などによるものとみられています。

地区別には東地区で二十六

人のプラス。特に松ヶ丘が三十四人のプラスになっており、町の宅地分譲が、人口増につながっています。

また南地区の人口も六人のプラス。南地区の人口がプラスに転じたのは、連続した資料のある昭和四十三年以来、始めてのことです。

周辺町村の中で当町は「比較的減少率の小さい町」として経緯してきました。行政諸施策による町の魅力アップとともに、昨年の人口定着傾向から、さらに人口増加に転じてほしいものです。

町の住民登録人口の異動

| 内訳 | 4年  |     |     | 5年 |    |     |     |     |     |    |     |    |     |  |
|----|-----|-----|-----|----|----|-----|-----|-----|-----|----|-----|----|-----|--|
|    | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月  | 4月  | 5月  | 6月  | 7月 | 8月  | 9月 | 計   |  |
| 出生 | 8   | 5   | 6   | 5  | 2  | 7   | 7   | 2   | 6   | 5  | 6   | 4  | 63  |  |
| 死亡 | 10  | 5   | 10  | 7  | 7  | 13  | 7   | 12  | 6   | 8  | 11  | 5  | 101 |  |
| 転入 | 14  | 21  | 18  | 8  | 12 | 41  | 78  | 13  | 23  | 14 | 13  | 19 | 274 |  |
| 転出 | 13  | 17  | 9   | 12 | 8  | 64  | 39  | 18  | 10  | 13 | 19  | 13 | 235 |  |
| 増減 | -1  | +4  | +5  | -6 | -1 | -29 | +39 | -15 | +13 | -2 | -11 | +5 | +1  |  |

町議会十二月定例会は十二月十三日から十七

日まで開かれました。冒頭で行った畠山町長

の行政報告のあらましは次のとおりです。

# 特別養護老人ホームに来年度着工

## 翠雲公園の拡張も計画

### 町営林

#### 計画的に

#### 災害復旧

平成三年九月の台風十九号により被害を受けた町営林の復旧状況について報告します。被害総面積は、直営林五カ所十六・二ヘクタール、町行造林八カ所二十五・四ヘクタール、分収林一カ所九・〇ヘクタール、計五十・六ヘクタールとなっています。

直営林十六・二ヘクタールのうち十三・一ヘクタールについては、災害指定を受け、伐倒整理、植栽が完了し、残りについては平成六年度中に終了する予定です。町行造林については、被害箇

所がまばらであり、地すべりなどの危険箇所があるため、

未着手の箇所もありますが、

年間作業計画の中で整理をし

ていきたい考えです。分収林

については、相手方の十條製

紙株式会社の態度がはっきり

していない状況ですが、早急

に対策を講じたいと考えてい

ます。

### 老人ホームに

#### ケアハウス

#### などを併設

高齢化社会の進展に対応すべく施策について申し上げます。

誰もが健やかに老いたいと

願っているところであります

が、思うにまかせない運命に

出会うことがしばしばありま

す。病気等により家族の手厚

い看護を受けたり、病院で過

ごしたり、施設で過ごしたり

とさまざまなケースが考えら

れますが、自立して生活でき

る健康な老人で暮らせるよう、

家族・地域・施設が自助努力

を支援することが福祉の基本

であることを忘れてはならな

いと思っています。

現在、平成十二年までの老人保健福祉計画を策定中であり、内部検討を重ねています。が、まず平成六年一月からホームヘルパーを増員し、集落ぐ

ンティアの育成等を行い、診療所の医師との連携を深めた在宅福祉の充実を図りたいと考えています。平成六、七年度の二カ年継続事業で特別養護老人ホーム（デイサービスセンター、在宅介護支援センター、ケアハウス併設）の建設が県段階で内定しましたので、施設福祉と地域福祉を連動させ、これまでの「やってもらえる福祉、与える福祉」

から「みんなで支えあう福祉、行動する福祉」を目指す所存です。活力ある豊かな長寿社会を築くため、議員各位のますますのご理解とお力添えをお願いいたします。

次に、全国的に多胎多産が多くみられるようになり、秋田県では本年六月、五つ子が誕生。本町でも七月、三つ子が誕生しました。大変喜ばしいことであり、健やかに育つ

### 町長の行政報告



来年度の各施設の着工を待つ大野台福祉エリア

てほしいと念願しています。当町では、昭和四十四年に子育てを支援する「健康な子どもを育てる条例」を制定し、住民の繁栄と福祉の増進を図ってまいりました。この度の三つ子の誕生を機会に、こうした家庭に誕生月から小学校入学まで月額一万円の育児特別手当を支給し、家族の養育に対する支援を図るため、条例の改正等を今定例会に提案しました。

## 廃棄物処理場

### 公害防止

#### に万全を

一般廃棄物処理場計画については森吉町・上小阿仁村・当町の三町村が森吉町長下地区に建設する計画で協議を進め、環境保全の見地から専門業者に調査を依頼しているところと見えます。

現在のところ、県の指導と



廃棄物処理場予定地  
(上)と鎌沢簡水水源池

## 冷害対策で

### 救農土木

#### 事業など

三町村との調整が進展していない状況ですが、去る九月二十四日、鎌沢部落会外五団体から書面をもって建設計画の中止申込みを受けました。このような状況から、水質汚濁や公害の防止に万全を期するため、近代的な設備を導入する方法など、地域住民の意見を聴きながら今後の方策を立て、十分な対応を図っていく考えです。

本年の稲作は、五月下旬から九月上旬まで低温・長雨等により壊滅的な被害を受けました。被害推定額は農業共済の減収率などから約七億円に及ぶものと推定しています。被害農家の救済及び農業再生産に向け、次のような対策を補正予算に提案しています。

いもち病防除に対しては町・合川町農業協同組合で十アール当たり六百円の助成を決定していますが、更に十アール当たり二百円を助成したく、その所要額二百二十万千円を計上しています。また、平成六年度水稲種子確保事業では、全町千八百十ヘクタールに対し十アール当たり八百円を助成することとし、八百八十八万八千円を計上しています。

緊急農村整備事業（救農土木事業）として、平成五年度と平成六年度の二カ年事業で水路のしゅんせつ（浚渫）土砂などを取り除くこと、農道の敷砂利を計画しています。が、本年度は農道の敷砂利分延長一万三千八百八十五メートルを予定し、その所要額三百三十六万七千円を計上しています。

その他、北秋田農業共済組合の損害評価係（しゅんせつ）調査経費の助成と、自家用飯米に不足をきたしている農家に極力低廉な価格で売渡する自家用飯米確保対策のため、その所要額を計上しています。

他用途利用米については、十一月二十五日の作況調整会議により農業共済の減収率に応じた調整を行い、農家に通知しました。平成五年度他用途米当初数量は、うるち米で二十三万三千九百四十キログラムでしたが、調整後数量は三万三千九百キログラムとなり、もち米は

当初数量九千二百四十キログラムでしたが、調整後数量はゼロとなりました。

#### 平成七年十月まで

### 合川橋を補修

合川橋の橋梁補修工事は、県事業として本年十月四日から平成七年十月三十日までを工事期間として着手されています。このため、十二月十七日午前十時から合川橋が通行止めとなりますが、交通量の多い橋梁であり、約二年間にわたり不便をかけることとなりますので、その間、歩行者用歩道橋（幅員二メートル）を設置し、自転車等による通行を確保することにしています。

### 翠雲公園に

#### 駐車場・

#### 農村公園など

三木田関ノ沢地区の翠雲公園については、心のよりどころとなる、ふれあいの公園をめざし駐車場を設置するなど、の拡張を行い、一帯の効果的活用を図っていくため、今年度は周辺の地形測量を行って

おり、今後の整備計画を具体化していきます。平成六年度も用地取得と事業の実施を同じくふるさとづくり事業の活用で考えています。

さらに同公園には平成六年度、中山間地域農村活性化総合整備事業による農村公園を計画し、百種類位の樹木植栽を中心にして、遊歩道、遊具、公衆トイレ等を整備する予定であり、その用地約一・七ヘクタールについて今年度は用地取得を進めています。

## 中学校近くに

### 町民プールを計画

当町では、農・工・商均衡ある発展をめざして企業誘致や勤労者福祉の向上に努めてまいりましたが、これまで勤労者をはじめ多くの町民から要望がありました町民プールについて、現在、建設の計画を進めています。

これは、通商産業省の産業再配置促進施設整備補助金を活用し、一般用二十五メートルを六コースとし、幼児用プールを併設する屋外プールです。建設場所として町民健康広場

北側の中学校向かいの田地五千九百六十九平方メートルを予定し、今定例会に用地取得費の予算計上を行っています。

## 一月に竣工

### 合中体育館・

### 柔剣道場

合川中学校の体育館改築工事は六月二十八日発注。十一月末現在六三・八%の工事進捗（しんちよく）率となっており、当初の工程どおり順調に進んでいます。柔剣道場改築工事は七月五日発注。十一月末現在六四・九%の工事進捗率となっていますが、柔道場の工事内容の変更に伴い、今定例会において工事請負契約の変更についてご審議願うこととしています。いずれの改築工事とも竣工期日は平成六年一月三十一日としており、工事中の施工管理、安全対策に万全を期し完成をめざしています。

## 福田獅子舞

### 町指定文化財に

町では、平成三年合川町文

化財保護条例を制定し、これまで四件の有形文化財を町指定文化財に指定して保護と保存に努めています。今年度は、地域ぐるみで保存会を結成し、後継者の育成など伝統芸能の保存と継承に努めている「福田獅子舞」を十月二十八日に町指定の無形民俗文化財に指定しました。

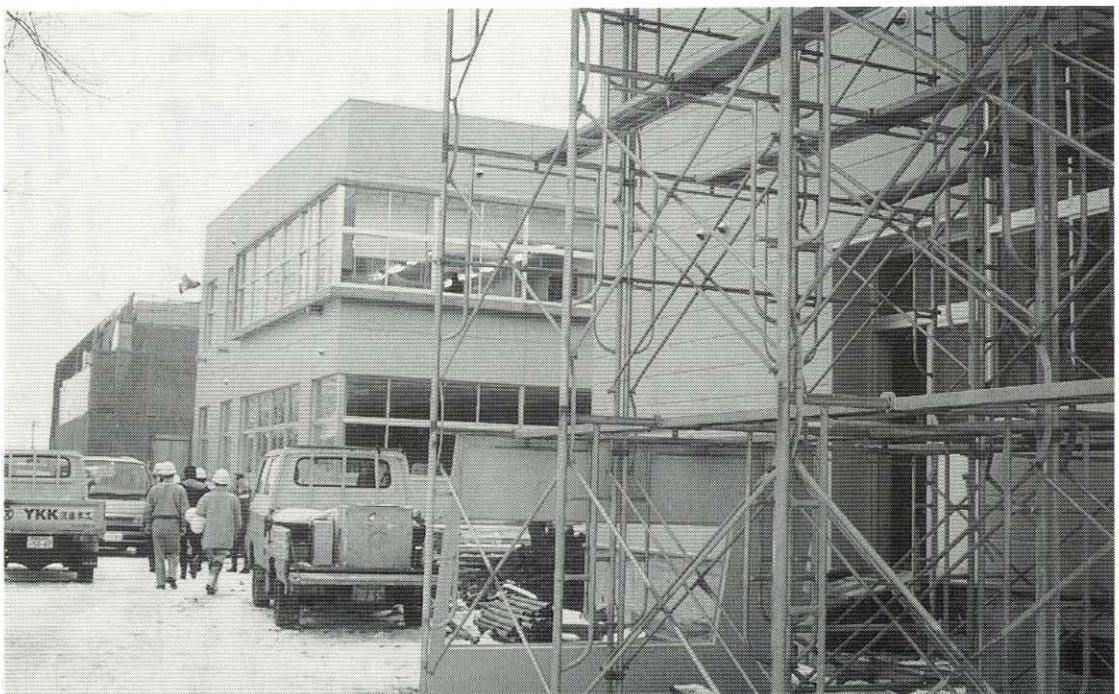
この獅子舞は、今からおよそ百八十年前から伝承されているもので、県内でも数少なく貴重なものとなっています。町としても永く継承されるよう支援するとともに、文化財保護思想の高揚を図ってまい

## 今村先生を迎え

### 診療所

### 充実に努力

合川町国保診療所は、平成二年五月以降、医師の短期間交替診療が続き、地域住民に不便を与えてきました。かねてから長期間勤務できる医師の確保に努力してきましたが、去る十二月一日から国保診療所長として今村明先生をお迎えすることができました。



柔剣道場と体育館の工事が急ピッチで進む合川中学校

今後は、公共医療機関としての使命を担い、地域住民への医療サービスの向上と経営の健全化に向け、一層の努力を続けてまいりたいと考えています。

## 人事院勧告にあわせ

## 町職員の

## 給与を改正

平成五年八月三日の人事院勧告にかんがみ、合川町一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案を今定例会に提案しています。一般会計、診療所会計、簡易水道会計の補正予算にそれぞれ職員の給与改定の所要額を計上しています。

## 可決された 議案から

【合川町立下杉集会施設設置条例】

【合川町ひまわりテニスコート設置条例】

【合川町ひまわり陶芸ハウス設置条例】

【合川町中山間地域農村活性化総合整備事業活性化施設設置条例】

下杉集会施設、福祉エリア内のテニスコート・陶芸ハウス、中山間地域農村活性化総合整備事業の羽根山活性化施設・摩当活性化施設の着工や竣工に伴い、各施設の管理や利用などについて定めました。【合川町手数料徴収条例の一部改正】

土地情報についての図面などの手数料が定められました。

【町道の認定】

三里地内の町道二路線を町道に認定しました。

【平成五年度補正予算】

一般会計では一億八千八十万三千円を追加。予算総額は五十八億二千六十万円になりました。追加された主な内容は地域総合整備財団貸付金二千三百万円、地域振興基金積立金七千四百六十八万円などです。

（行政報告と重複する内容については略しました）

## 皆さんの健康管理に

気軽においでください

町診療所長 今村 清 先生

町診療所長として十二月に着任された今村先生から、診療の合間にうかがいました。

合川町の印象について、「町の人たちが親切で、期待に答えないという気持ちを感じたいと思っています。皆さんとの会話を大切にしながら、健康管理に役立たせていただきたいと思います。」と抱負を語っていただきました。

町診療所の役目として「大きな仕事は、お年寄りのお世話。高血圧、腰痛、ひざの痛みを訴える人が多く、動くのをやめると寝たきりにつながる

お年寄りが元気にすごせるように――。

成人病やガンから町の人たちの命を守るために――。

町の皆さんとの「つながり」を大切にしていきます。

る。寝たきりにならずに元気に明るく暮らせるお手伝いができればと思います」。

## 超音波診断 装置を導入

しました

もう一つの課題として「成人病・ガンなどの早期発見、早期治療。この度導入した診断装置は、画像が見やすくなり、今までできなかった検査や、治療ができるようになりました。たとえば乳腺の病気の発見、肝生検、細胞診などです」

「気楽に立ち寄ってください。こんなことをしてほしいという注文や、気付かない事を教えていただいてがんばっていきます」とメッセージ。

趣味はスポーツ全般とパソコン。今、スキーを楽しむに待たにしているとのことでした。

最新の診断装置と気さくな会話で診察にあたる今村先生



公民館だより

# 白津

生涯学習ひろば

No.114

合川町公民館  
(合川町立農村  
環境改善センター)

合川町李岱字下豊田25番地  
☎(0186)78-2114

## 町指定文化財に

## 『福田獅子舞』を指定

十月二十八日、福田部落で  
古くから祭り、行事におこな

われた福田獅子舞を町の無形  
民俗文化財に指定しました。



福田獅子舞は、文化・文政  
期に上小阿仁村大林から伝承  
されたとされ、若勢団を中心  
に五穀豊饒・悪魔払いを祈願  
した舞とされています。現在  
は福田獅子舞保存会を中心に、  
後継者の育成など伝統芸能の  
保存と継承に務めています。

「ササラ舞」、「おかめ舞」、  
「天の舞」などがあり、時に  
「天の舞」は、ササラと獅子  
が中央に出て、雲天をかき分  
け吠えるような仕草で天を望  
む舞で、これは県内でも数少  
なく重要視されています。

こうしたことから無形民俗  
文化財としては価値が高いも  
のと判断して指定したもので  
す。

写真Ⅱ指定を記念して農村  
環境改善センターで熱演し、  
改めて獅子舞の魅力を披露

## 冬期生涯学習講座

### 二次募集受付中です

#### ▼パッチワーク

「ハギレで自由自在のデザイ  
ン」 昼月二回

「仲間と共に初歩からステッ  
プ」 夜月二回

#### ▼書道講座

「基本から学び色紙に至る」  
昼月二回

「奥州藤原氏と清原氏のかか  
わりを学ぶ」 昼月一回

#### ▼水墨画

「黒の濃淡で男いの表現にア  
レンジ」 昼月二回

「キーボードの初歩的操作か  
ら文書応用まで」 5日間連続

講師 関 喜作先生  
場所 農改センター  
日時 第一、三土曜日  
午後一時～三時まで

講師 小松 宰先生  
場所 農改センター  
日時 平日午後予定

講師 関 喜作先生

#### ▼ロシア講座

「和装でくつろぎを」  
夜月二回

「ロシアの歴史、人々のくら  
しを学ぶ」 昼月2回

講師 今川定雄先生  
場所 農改センター  
日時 第二、四火曜日  
午後一時～

講師 リコー  
場所 セントラル合川  
日時 二月予定

講師 関 喜作先生

講師 田口 佐太郎先生  
場所 農改センター  
日時 第二、四土曜日  
午後一時～三時まで

#### ▼着付

「和装でくつろぎを」  
夜月二回

講師 田口 佐太郎先生  
場所 農改センター  
日時 第二、四土曜日  
午後一時～三時まで

講師 今川定雄先生  
場所 農改センター  
日時 第一、三火曜日  
午後七時～九時まで

講師 田口 佐太郎先生  
場所 農改センター  
日時 第二、四土曜日  
午後一時～三時まで

講師 桜井ノブ子先生  
場所 農改センター  
日時 第一、三火曜日  
午後七時～九時まで

講師 田口 佐太郎先生  
場所 農改センター  
日時 第二、四土曜日  
午後一時～三時まで

# 白津へーわたしならひとこと

我が合川町の若妻学級は、二百五十名の会員がおります。

各部落から代表の人を決めてもらい、その代表者会議で決定された事を中心に活動しております。

その中でもメイン行事は、毎年産業文化祭で発表する紙芝居作りや、保育園との合同で今年初めて開催した「さわやか家庭セミナー」ですが、今回は紙芝居制作について書きたいと思います。

紙芝居は約三カ月かかって完成します。まず題材選び。町の文化や歴史を残しておこうというのが目的ですので、そのような物から選びます。今年は『鎌沢の大仏さん』にしました。

まず資料集めをし、その中から紙芝居十枚程度に話の内容をまとめます。そして下絵を書き、色塗り、ラッカー塗り、紙芝居の裏にダンボールを貼り、少々頑丈にして完成です。

ずっと中腰になっての色塗りは、腰がとても痛くなっています。

## 心が一つになる 紙芝居を……

下杉 桜井悦子さん



合川町若妻学級

広く喜ばれている若妻会の絵本

大変な面もありますが、自分の事や子育ての事など、いろいろな雑談をしながら作る紙

(34)

芝居は、完成してみると本当に「ヤッター!!」という思いでとても嬉しいものです。みんなと一緒に一つの物を作ることができた。ここに大きな意味があるように思います。

昨年は、せっかく作った紙芝居をこのままにしておくのはもったいないということで絵本にしましたが、今年は「子ども未来基金」で作ることになり、本当に良かったと思っています。

これからも私たちができる範囲で活動していきたいと思っています。よろしくお願いします。



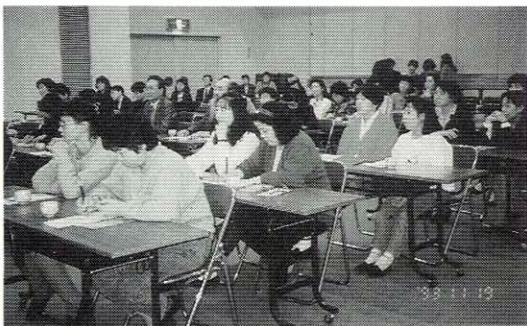
## うちの親は

最高!!

さわやか家庭セミナーで

十一月十九日、改善センターで「さわやか家庭セミナー」が開催されました。この会は、昨年まで行われていた「合川町の子育てを語る会」と「わかくさ交流会」を一本化して行われたもので、町内各層から百人余りが参加しました。

今回は、元秋田市立山王中学校長で、「教師になった可奈子への手紙」の著者として



親子のあり方を考え合う真剣な視線

も知られる船越準蔵先生を講師として迎え、『うちの親は最高!!』と題した講演とフリートーキングを行いました。

講演の中で船越先生は、子育ての基礎は生まれてから十五年間でほぼ決まり、巣立ちまでのその十五年間が最も大事な時期とした上で、  
・家庭教育は血がつながっている親だからこそできる・子どもに目あてを持たせる・仲良くする知恵を教えるのが親の役目と話しました。

さらに「四つの苦勞」として、子どもに対して

- ①暑さ寒さに苦勞させよ
  - ②空腹に苦勞させよ
  - ③肉体労働に苦勞させよ
  - ④願望拒否に苦勞させよ
- と話し、集まった人々に深い感銘を与えました。

講演の後のフリートーキングでは、子育てに関する質問が寄せられ、活発な会となりました。

参加者からは、「楽しいセミナーだった」「仕事が終わってからで出席しやすかった」「有意義な時間を過ごすことができた」との感想がよせられ、盛会に終わりました。

新春



# フン<sup>すてき</sup>な人生のために<sup>ダフル</sup>

## いぬ年40代 座談会

### 座談会に参加された皆さん(敬称略)

|                 |                  |
|-----------------|------------------|
| 杉淵 正志さん         | 杉山田 自営(合川食品)     |
| 吉田 協子さん         | 川井 農業            |
| 藤島喜佐子さん         | 木戸石 北秋中央病院看護婦    |
| 和田 富郎さん         | 上杉 社会福祉法人 秋田県民生協 |
| 成田 睦子さん         | 李 岱 合川東保育園保母     |
| 町長 畠山 義郎        |                  |
| (司会) 教育長 木村 仁兵衛 |                  |

### 戦後混乱期に育つて



司会 あけましておめでとうございます。今年は四十代の戌(いぬ)年生まれの皆さんにお集まりいただきました。昭和二十一年生まれということで、戦後の物の無い時代を育った思い出話から始めたいと思います。

杉淵 家の庭(土間)の天井まで稲を積んでおいて、足踏み機械で脱穀する。あの

ガランガランという音が耳についています。それと、のまとしらみの思い出です。DDTでまっ白になった。

吉田 しらみ取りは毎日の日課で。それでも、その頃苦しいと感じたことは、特に無かったような気がします。学校では下の子供をかてながら勉強して、今の学校の様子とはずいぶん違ったものでした。

藤島 私も下の弟を連れて学校に行きました。そんな人が何人もいました。家では、父親が縄ないをしていたので、朝早くから、夜遅くまで、なわな機にわらを通して働いていました。それと、しびぶ

とんのあのとぶつとした暖かさが忘れられません。



和田 富郎さん

### あたりまえのように 夜遅くまで脱穀の 手伝いを……

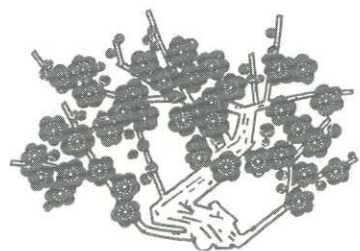
和田 学生になるとほとんど一人前で、手伝いをしました。手で刈ってきて、家の中で脱穀する時代でしたから、学校に行っている間に、家に入れておいたのを夜遅くまでがんばりました。

町長 お母さんの乳がなくて、他の人の乳や、やぎの乳で育った人はいませんか。とにかく食べ物のことを考えた

ければならない時代でした。そして、農村ではわらの文化の時代です。

杉淵 パンツも足りなかった(笑)。身体検査の時に妹のパンツを借りていった思い出があります。

成田 今の園児はとても紙をほしがります。絵を書いたり、切って遊んだり。でも、ティッシュペーパーを落としても、気付きません。紙が大切なものだと思っていないのです。紙が無かった世代——それと今も、紙にふれることができない世界の子供たちのことを教えたいと思います。





## 子供たちへの メッセージ



**教育長** そうですね。私たちの育った時代もそうですが、皆さんの育った時代から、今の子供たちを見ると考えさせられることが多いのではありませんか。

**吉田** 今と違うのは、まず歩いたということです。私は米内沢高校ですが、冬はバスが満員で、置かれてしまうことがよくあって、歩いて登校しました。今の中学校では、みんなが車で送り迎えで、これでいいんだろうかと思ってしまういます。

**成田** 私も米内沢高で、摩当沢のトンネルをくぐって自転車を通いました。トンネルの近くの湧き水のところに、おにぎりを置いて帰りに食べてきました。子供たちに、私はこんな青春時代をおくつたと大きい顔をして言えるのは、

うれしいことです。



藤島喜佐子さん

## 小学4年生の時に 看護婦さんに あこがれて……

**杉渕** 綿入れ、どんぶく姿で、どんぶくの袖は、鼻汁でテカテカと光っていました。青っぱなをたらしっている子供もいなくなつたし、今の子供たちを見ると豊かで健康なんだなあと思います。

**藤島** 私が今の仕事についてしたのは小学校四年生の時にじいさんが入院して、その時の看護婦さんのきれいな印象にひかれたのがきっかけです。

けれども、看護婦の仕事は本当にたいへんで、自分の娘には勧めることができませんでした。

**和田** 着る物はみんな「おさがり」で、スキー大会に出る時スキー靴がほしいと、かなりの「ごんぼ」をほったことを覚えています。今の子供たちに買い与える物の値段を聞くたびびっくりさせられます。忘れられないのは、中学校統合のことです。東中だけが残って、結局私たちが最後の東中卒業生になりました。

**町長** 合川中学校は新年早々に体育館と、柔剣道場が完成しますが、環境整備を終えてから全体の竣工式を予定しています。同窓会の発足や樹の展示林のような記念植樹も話し合われています。

## 働き盛りに 考えること



**司会** 中学生がいないと機

会は少ないと思いますが、ぜひ訪れてみてください。環境整備が終わると、さらにすばらしい校舎だと評価してもらえんと思っています。それでは、話題を職場のほうに移して「働き盛り」で考えていることなどをお願いします。



吉田 協子さん

## 専業農家ですので 米の自由化が 心配です……

**吉田** 稲作専業をめざしてがんばってきました。コメの自由化というところでとても心配です。労力や設備からコメ以外の農業には手が回らない



と思うので、コメがだめとなつたら、どうしたらいいかわかりません。

杉淵 森吉町の食品加工会社に勤めながら、杉山田でサミフライやきりたんぽなどの製造所を持っています。フライやきりたんぽは首都圏への発送が主ですが、町内の縫製工場の奥さんたちからも喜ばれています。

和田 福祉施設の仕事でお世話になっていきます。上小阿仁の施設（友生園）ができて、こちらの様子と違う面も感じています。マンネリになりやすい意識の転換には、いい機会だと思っています。今、感ずるのは、若い時に身につけた技術は、どこかで生きるということだと思います。私は溶接の仕事をしたことがあります。福祉の職場でも役立ちました。

藤島

入院患者の高齢化が進み、家庭に帰れないとか、帰りたくないというケースが増えてきました。患者さんの話をゆっくり聞けなくて、心を痛めることがしばしばです。今年から北秋中央病院でもデ

イケアに取り組むことになっており、大野台にも計画があ

るようですが、切実な問題だと思います。



山 田 町 長

## 物が豊かになって 心が失われつつある 時代に……

成田

共稼ぎなどで、おじ

いさんやおばあさんの世話になつて園児も多いのですが、若い夫婦との会話が少ないという悩みを聞きます。

「おばあちゃん、ありがとう」「お母さん、ありがとう」という会話があると、子供たちにも同じ心が育つんだと思うのですが。

町長

昔は病気のお見舞い

に鶏の卵を持って行く人がいました。卵がたままるまで、子供に食べさせないで、節約した気持ちで届けたわけです。「心が本物で、物に託すのだけれど、物が在るけど心が無い時代になりました。」

## この町に 寄せる思いを



司会 ふるさとの「心」を大切にしたいという思いを改めて強く感じながら話しを進めています。皆さんの「町」について考えていることをお願いします。

藤島

他町村の人と話す

「合川町はいい町だ」と言います。福祉の里のこと、工業団地のことなど「うらやましい」と言われます。でも、帰る場所の無いお年寄りなんかを見てみると、やっぱり心のつながりがこの町には何より大切なんだと思っています。

杉淵

杉山田は不便だと、

家内もいやがります（笑）。

## 町が発展しても 田舎らしさは 残したい……



成田 睦子さん

でも私は杉山田が好きです。ただ町の人口少なくなるのが心配です。地元で勤めさせたいという切実な声が多いので、なんとか人口が多くなつてほしいと思います。

成田

私はこの頃、「田舎

らしさ」を残したいと思うようになりました。自然を残して、素朴な心を、このまま残して。町が発展してほしいとの気持ちは切実ですが、町が発展するとこの町の良いと

ころが壊れてしまうのではないかと、心配になることがあります。

**吉田** 子供は勤めで、勤めながらの農業は厳しい時代になりましたから、今の形の農業が私たちの時代にどう変わるのかなというところです。農業を継いでほしいという気持ちではありますが、難しいと思っています。

**町長** 吉田さんなんかは「百姓やらせないから」と言われて嫁にもらわれたクチではないですか？

**吉田** 「やらせない」とは言わなかったですね。それに近い話はされたような気もしますが――（笑）。

**和田** 私は四十二歳の厄払いの後、無性に土いじりがしたくなりました。大野台の畑に苗を植えて、肥料を運んだりしている、とても楽しい気分です。転作の畑なんかを、十坪ぐらいずつ貸したら、興味ある人が集まるんじゃないでしょうか。

**町長** 県庁に行くと、部課長クラスの人が郊外に畑を借りて、汗を流して楽しんでいきます。現代人が抱えている精

神的な病気の予防などからも、農村生活の中にある充足感が見直され、求められているようです。農村の変化で大きいのは、みんな忙しくなったということ――近所との声のかけ合いが少なくなり、最も大切な部分が失われつつあるよう残念です。

## 成年に見る

### 初夢は？



**司会** ところで皆さん、自分が成年生まれだなあと感ずることがあります。

**成田** 家の人がどこかに行つて来ると、臭いでわかることがある。嗅覚が秀れているのは成年だからです（笑）。

**和田** 私は半分ぐらいトラが混じっている雑種と言うことになっていくようです。

**藤島** すぐにキャンキャンと怒るので「成年だ」と言われます。

**司会** それでは働き盛りの戊年新春にあたって、皆さん

の「初夢」を紹介してください。  
**藤島** 今年で勤続三〇年を迎えます。子供が高校を卒業するまではがんばろうと思っていました。体力的にきついですが、もうひとがんばりして、次の生活設計を考えたいと相談しています。



杉渕 正志さん

## きりたんぽ製造 目標でっかく 200万本……

**杉渕** 私も子供が学校を終わるまで、あと三年ほどは何とかがんばります。きりたんぽの製造は、昨年から新年にかけて二百万本の製造を目

標にしていますので、皆さんからもよろしく願います。

（笑）

**成田** 亡くなられた菊地園長先生は「植物も人間も同じだ」と言っていました。「どこからでも愛情が大切なんだ」ということです。仕事では、やっとなんかことがわかってきた段階です。家庭では『我が家の味』を子供たちにしっかり伝授したいと思い、おせち料理もがんばりました。

**和田** 「えっかだ（毎日）夢みてるようで」と言われるような生活をしているので――（笑）。特に改めて考えることもないのですが、当面は子供たちの自立心を育てること。そして週休二日の時代です。そして趣味や地域活動などでボケない生活を創っていくかなければと思っています。

**吉田** 去年、体調をくずして、みんなの世話になりましたので、今年はまず健康で通すこと。そして台風19号で被害を受け、去年は冷害でしたから、今年こそ良い一年であるようにと祈っています。

## 期待される年代 責任ある年代 よき1年を……



木村 教育長

**町長** 町づくりで考えていることは、都市や他の町からも人が入って来て定着できる環境を創っていくということです。農村の伝統に、別の伝統が入って来て、新しい力となっていく。たとえば「福田獅子舞」に集まる若い人たちの中にそうしたエネルギーを期待しています。

**司会** 期待される年代、責任ある年代の健康と活躍をお祈りします。



5月のメッセージは、健康推進リーダー研修に参加いただいた細田サミさんに、その報告をお願いしました。明るく健康づくりに励む由利町の皆さんの姿への感動をまとめていただきました。

新年にあたり、改めて健康づくりへの誓いをたてながら皆さんと一緒にがんばりましょう。

## 広めたい『生命の貯蓄体操』

### 由利町の健康づくりを学んで

合川部落保健委員 細田サミさん

十二月二日、三日、私達は「町健康推進リーダー研修」で、健康づくりの先進地である由利郡由利町を視察してきました。

参加者は、部落の保健委員、食生活指導員、健康づくり学級連絡員、母子保健推進員、結核予防婦人会、歩こう会役員など、各階層からの参加者と保健婦さん達と計十四名でした。

「いつでも、どこでも、誰でもやれる体操」をモットーに、「生命の貯蓄体操」を普及している由利町の活動にまず敬意を表します。その実践のすばらしさは、目を見張るものばかりでした。

十数年前に当町に勤務したことのある保健婦、三浦令子さんに会えたことは私にとっては大きな驚きであり、なつかしい思いで一杯でした。そして、何故この運動をとりあげることになったのか、普及

活動の経過をくわしく伺うことができました。

「年だから  
なならない」と  
痛いのがまん  
していませんか

まず、とりあげた理由として、

○由利町で脳卒中になる人が多いこと

○腰痛、膝痛、下肢痛などが受診件数の高い疾病として上位を占めていること

○「年だから治らない」と言われ、冠婚葬祭などでの正座もできず、苦痛とあきらめの中でくらししている町民が多かったこと

などがあげられました。

この健康推進をして約七、八年間は町民から、「年をとっているのに体操なんて無理な話、かえって身体をこわして

しまう」と批判があったとのことでした。しかし足腰の痛み、肩こり、不眠を訴える町民が多く、半病人が多いことから何かよい方法はないかと模索している中で、「いつでも、どこでもやれる体操」を生活の中にかかし、体調の良くなった町民が友人をさそうようになり、研修の喜びを感じている昨今だそうです。

### 自然に治る力を 高める体操です

体操の形としては、短時間でできる要（かなめ）の体操（五種類）、全身の調整運動である自きゆう術体操（三十一種類）、二人で楽しく行える組み体操（二〇種類）から成っているとのこと。呼吸法を用いた東洋体操であり、自己の自然治癒（ちゆ）能力を高めるための養生術だそうです。この体操は、でたらめにやっではいけない。指導者の資格をとらないと指導できないということです。

①全身の血行調整

由利町で普及している

## 健康づくりの 体操を学ぶ



写真 左はじが細田サミさん。右写真  
中央が三浦令子さん。

- ② 自律神経調整
- ③ 経路調整（身体の柔軟性）
- ④ 全身の骨格調整（関節稼働）
- ⑤ 精神安定 などあげられています。

### 続けてきた人が 身体の変化に びっくり

初めは、肩こり足腰の痛い人も、三カ月間毎日続けることにより、その痛さが薄らいできているが、効果に至るまでの様子について次のようにまとめてくれました。

「健康維持、増進のための一つの方法である運動でも、高齢者には、なかなか受け入れがたく身体を動かして痛いとなれば、『こんなに痛いのに』と悲鳴をあげる。長い時間をかけての導入であったが、体操を続けてきた町民が、自分の身体の変化に喜び、周囲の者もよくなったことを認めた。そんなことがきっかけになり、今まで医師まかせ、マッサージ師まかせから自分で動き、健康回復のために実践し、よくなった身体を自分で確認し

はじめた。そして体操を続けようと、百二十五名が集まり、平成四年四月、由利支部を結成した。その後、体操を続けることで身体がよくなり、免許講習会等で熱心に学んだことで、平成五年七月、指導員補として二十名が認められた。今、町では仲間同志のつながりが新しいネットワークをつくりつつある。去年は会員百

二十五人、今年四月は百八十人、年齢では一番若い人で三十四歳、高齢者で七十六歳、お互い自分の調子に合わせての体操がメリットとしてある。指導員は保健婦を含めて現在二十四人、今後は指導者を多くふやし、体操人口を、町民（大人四千四百人）の二割にしたい」と夢をふくらませています。

### 実感

## 当町でも広めたい 健康づくり体操

私達も体育館で指導者の皆さん十数名と一緒に柔軟体操を実施してみました。が、とても及びませんでした。しかしいい汗を流したと大きな感動をもって帰路についたのでした。

このように、自己治癒能力を高める方向に健康づくり活動が発展することを大いに期待したいと思います。

すばらしい研修に参加する機会を得たことに感謝し、また年末の忙しい時期に心良く研修の場を提供してくれた、由利町の皆様にも深く感謝したいと思います。我が町でも

若さの秘密は  
休載します

# 新成人の皆さんとともに 壁にぶつかったときがチャンス

1月4日は町の成人式。今年は113人が対象になっています。

その門出を祝って、21歳のときに史上最年少の名人となった棋士・谷川浩司王将から、

メッセージをいただきました。新成人の皆さんとともに、プロの人生観に耳を傾けてみましょう。



## きっかけは兄弟げんか

王将 谷川 浩司

私が将棋と巡り合ったのは、五歳のときでした。五つ上の兄との兄弟げんかが

すさまじくて、父が将棋でもやらせれば少しは仲良くなるだろうと、将棋盤を与えてくれたのがきっかけでした。

けれども、勝負をめぐってけんかは余計ひどくなり、父のもくろみは見事にはずれてしまいました。しかし、将棋に魅せられた私は、プロ棋士の道を歩むことになるです。

二十歳でA級八段をとり、翌年には、名人位につきました。迷いも挫折もあつて

当たり前のところに、あまりにもとんとん拍子のステップに、自分でも驚きました。

### タイトルはとるよりも 守るほうがむずかしい

名人になってからが、私にとって試練の始まりでした。それまでは「攻め一直線」で、負けてもともとという開き直りに近い姿勢で、対局に臨む

それを守り続けることだよ」と言われた言葉の意味が、しみじみと分かったのです。

どんな人生にも、必ず壁に付き当たるときがあります。順風満帆に進めるものではありません。肝心なのは、その壁にぶつかったとき対処の仕方だと思っています。

もう自分は駄目だとあきらめて挫折してしまうか、それ

## 努力なしの近道はない

ようなところもあったのですが、今度は挑戦者からおわれる立場です。そのうえ、名人にふさわしい成績を残さなくてはいいけません。

そのプレッシャーと焦りで、ここぞという大事な一番に勝てなくなってしまうのです。二年前に亡くなられた大先輩の大山康晴十五世名人に、「タイトルをとるのはそうむずかしいが、問題なのは

とも、逆境こそ自分に与えられたチャンスだと踏みこたえるか、そこで大きく道は分かれると思うのです。

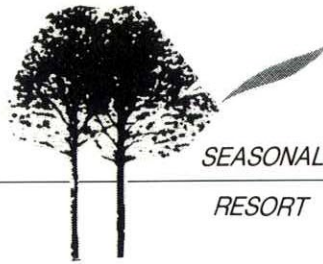
「もう少し辛抱すれば道は開けたのに」ということが、よくあります。壁にぶつかったときは、チャンス到来—それが私の一つの信条になりました。

プロはいざというとき  
実力を発揮する

アマチュアの棋士から、「どうしたら、将棋に強くなれますか？」

という質問をよく受けます。しかし、その言葉を裏返せば、いかに楽をして強くなれるかという気持ちがあるような気がしてなりません。将棋に限らず、どんな世界にも、「努力なしの近道はない」と思います。

これから、さまざまな試行錯誤を繰り返しながら、社会人として歩まれる皆さん、自分の好きな道を職業として選び、それに邁進できるのは、とても幸せなことです。けれど、プロフェッショナルならば、いざというときに実力を発揮できなければ失格です。そのためには、ふだんからの地道な努力以外に近道はないということを、肝に銘じてほしい。



SEASONAL

RESORT

## 北欧の杜だより ⑬

西暦二千年・北欧の杜では

秋田内陸線北欧の杜公園駅から送迎バスで公園へ。年末年始の休暇を家族一緒にログハウスで過ごす。

午後にフィンランドの友人を大館能代空港に迎えに行く。ログハウスの建築を手掛けたハリさんの家族と久しぶりに再会する。

子供たちは思い思いにオーロラドームのスケート場、スィミングプラザの温水プールに。

来週行なわれる北欧の杜カップ国際歩くスキー大会のため、大勢の人々が練習している。

夕食前にサウナで汗を流す。シラカバを焚いて焼けた石に水をかけ蒸気を発生させる。温度は七〇度。蒸気を吸い込むと木の精が体の隅々まで行きわたる。サウナの後、氷のように冷やしたウォッカがたまらない。

夜はフィンランド料理に舌つづみ。トナカイのくん製肉がうまい。デザートは公園の果樹園でとれた野イチゴのタルト。食後は暖炉を囲んで楽しい語らいが続く。

一九九四年。北欧の杜の初夢を紹介しました。

## じじいがんじょうしん ②⑧

こともといっし  
よに、よんてく  
ださい

今年もよろしく

暖い心を大切に  
がんばります

十二月七日、松ヶ丘児童館の後ろに、忍者渡りと、ブリッジバランサーという遊具が完成しました。

最近の子供達は、基礎体力の不足が心配されています。「体力も鍛えられ楽しく、しかもどこにもない遊具を」と選びました。一人でも多くの

子供達に、遊んでほしいと毎日待っています。

さらに、他の楽しい遊具の設置も計画しています。後日をお楽しみに。

いつまでも楽しく遊べる様に、大切にしましょう。

廻りには、何種類ものかわい絵柄の、フェンスが設置されましたので、みなさんで見に来て下さい。

今年の活動は「伝承遊び」からスタートします。おじいちゃん、おばあちゃんに、昔



12月児童館ではカレンダーをつくりました。紙版画で作った一人ひとりのカレンダーで夢いっぱいの新年です

の遊びを聞いてください。お年寄りには色々な事をたくさん知っていますよ。家に、お年寄りのいない人は、近所のおじいちゃんおばあちゃんに声をかけてください。喜びますよ。きつと。お年寄りは家族みんなの事、いつも見つけてくれています。今度は孫のあなた達が、お年寄りを見つめ、一日一回いたわりの言葉を、かけてあげましょう。

合川町の象徴でもある「福祉の心」を、大人も子供も持ち「一人は皆のために、みんなは一人のために」おもいやりと、いたわりの心が育ってほしいと願っています。

児童館について、何かお気付きの点がありましたら、皆様の御意見、御指導をいただきますよう、よろしくお願い致します。

児童館へ、友だち作りに来ませんか。上の子も下の子も、好きな子も苦手な子も遊びの中に、きつと「心の輪」が生まれますよ。お友達が、一人でも多く遊びに来てくれるよう、厚生員一同心から待っています。



## 町の冷害対策

種子確保など  
助成します

十二月定例町議会では、冷害被害者に対する助成などを盛り込んだ補正予算が可決されました(関連記事「行政報告」)。各農家での助成などの手続きについてお知らせします。

### イモチ病薬剤助成

10アール当り八百円(県二百円、町四百円、町農協二百円)。面積にに応じ各農家に振込します。

### 水稻種子確保に対する助成

10アール当り八百円。面積に応じ各農家に振込します。

### 飯米農家の飯米確保対策

申請手続き等を該当農家に個別に通知しています。

### 他用途利用米の作況調整

調整結果を個別に通知しました。

### 資金の貸付(利子補給)

申込み受付を行い手続きを進めています。

以上について、くわしくは、町農業指導センター(☎七八一四一四〇)におたずねください。

## 商工融資に

### 優偶措置

#### ④保証料補給など

長引く不況に加え深刻な冷害により、農家はもとより商工業者も大きな被害になっています。

町では、中小企業振興融資幹旋制度(④制度)を設け、保証料の補給を行ってきましたが、このような状況を踏まえて、新たに二%の利子補給を行うための要綱を制定しました。

この融資をまだ受けていない方はもとより、既に受けている方もこれを精算して新たに受けることができます。また、その他の資金でも優遇措置がありますので、詳しくは、合川町商工会(☎七七八一三三三三)へお問い合わせください。

## 新成人・学生

### 選挙権の調査にご協力ください

20歳に達した人で、3カ月以上住民登録している人は、原則として選挙権があります。しかし、住所地和住民登録地が違う学生の場合など、選挙人名簿に登録できない場合があります。こうした人は選挙できません。町選挙管理委員会では、住所確認のため手紙等で照会する場合があります。協力ください。



## 平成6年度

### 新入園児を募集

- ▽定員 東保育園(90名)西保育園(60名)南保育園(45名)北保育園(60名)
- ▽申込み 各保育園または役場福祉課(☎78-2113)にある所定の用紙で、平成6年1月末日までに申込みください。
- ▽資格 平成2年4月2日以降に生まれた児童で、家庭で保育ができない人。

## 県物品供給業者 登録申請を受付

秋田県で物品を発注購入等する際の指名競争入札への参加希望の申請受付が次のとおり行われます。

受付期間 1月5日～31日  
受付場所 各地方部企画振興室

## 活用しませんか 国の教育ローン

国民金融公庫大館支店（☎〇一八六―四二―三四〇七）では「国の教育ローン」の申込みを受付中です。年利率四・六％。返済期間が延長され利用しやすくなりました。高校、短大、大学等の学資についてもよりの金融機関または同公庫におたずねください。

## 母子家庭に 児童扶養手当

十八歳未満（中度以上の障害を有する場合は二十歳未満）の子供がいる母子家庭には、児童扶養手当が支給されます。

離婚・死亡・生死不明・拘禁・非認知・遺棄による母子家庭、または父が重度障害を有する子供の扶養者は役場福祉課（☎七八―二二―一三）におたずねください。

## 新短大の名称決定

### 『秋田桂城 短期大学』です

大館市に平成八年開校をめざす短期大学の名称が決まりました。同短大については、県内外からの公募に千百四十五通の応募が集まりました。審査結果が次のとおり発表されましたのでお知らせします。名称 秋田桂城短期大学（佳作）秋田大館短期大学・大館短期大学

## （社）全国防災協会 会長に畠山町長

十二月三日、都内で開かれた社団法人全国防災協会の総会で、畠山町長が四代目会長に選ばれました。

同協会は昭和二十九年に発足。全国の自治体などで組織され、災害防止、災害復旧推

進にあたってきました。

畠山町長は昭和二十九年から（社）秋田県防災協会の役職を担い、昭和四十二年から県協会会長。全国組織では昭和四十二年から理事、昭和四十九年から副会長を務めてきました。同会の前会長は金丸信前副総理。初代、二代目は府県知事で、町村長としては初の会長就任になります。

## スリップ事故多発



雪道はゆとりをもって  
安全に!!

## 献血協力

あなたの真心を  
ありがとう

## 合川高校生が六十八人

十一月二十九日に献血車が来町し次の方々から協力いただきました。合川高校の皆さんからは、その都度、たいへん協力いただいていたんですが、今回も六十八人から尊い献血をいただきました。（敬称略。高校生の氏名も略させていただきます）  
〈四〇〇〇〇献血〉  
滝沢功 長田幸子 畠山学 吉田幸雄 伊藤規充 高橋 忠 長宜男 中嶋忠宗  
〈成分献血〉  
成田和吉 木村知剛  
〈二〇〇〇〇献血〉  
蛇川賢一 桜田悦子 佐々木春子 工藤久男 藤嶋章男 桜田百合子 金田浩樹 吉田稔 松橋隆 福田駿 相沢由津子 庄司美喜子 大川孝夫 福岡博 杉淵俊美 後藤健一 矢旗リキ

## 緊急電話は110番

〇110は県内どこからダイヤルしても、県警察本部（秋田市）につながります。あわてずに状況、場所を伝えましょう。  
〇相談電話は☎0188―64―9110です。

## ご参加ください 町の新春交流会

町、合川町商工会、合川町農協では次のとおり合同の新春交流会（名刺交換会）を開きます。多くの皆様が参加くださいますよう、お知らせします。

とき 一月七日（金）午後

三時

ところ サンシャインあいかわ

わ

会費 三、五〇〇円

申込み 町商工会またはJA合川に会費を添えて

申込みください。

### 今年もよろしく

### 秋田内陸線

十二月のダイヤ改正で便利

になった秋田内陸線。沿線町民の鉄道として、今年もご利用ください。

内陸線ではグループ・団体旅行、個人の各種切符の予約、取次ぎも行っています。お気付きの事などがありましたら合川駅（☎七八一三・一七五）または本社（☎八二一三・六六六）に申し付けください。

### お年玉の税金は？

贈与税は、お年玉など個人から年間六十万円を超える財産をもらったときにかかる税金です。

贈与税の申告は二月一日から三月十五日までの間に、贈与を受けた方の住所地の税務署にすることになっています。

## 善意のご寄付

11月届・敬称略

### 【香典返しにかえて】

|     |       |    |     |     |
|-----|-------|----|-----|-----|
| 李岱  | 桜田    | 昇  | 故父  | 治財門 |
| 合川  | 福岡龍太郎 | 故母 | チエ  |     |
| 鎌沢  | 加藤    | 行仙 | 喜七郎 |     |
| 木戸石 | 畠山    | 忠助 | フツ  |     |
| 木戸石 | 藤嶋    | 清  | モヨ  |     |
| 木戸石 | 小田    | 勇  | 勇造  |     |
| 新田目 | 小林    | 茂勝 | カツ  |     |
| 下杉  | 工藤    | 末松 | ヒデ  |     |

## いなちゃん日記<sup>®</sup> まちかわ★アイフ



かてる = めんどくみる

### 保険料の

### 免除・追納は？

国民年金では長期間保険料を納付する必要がある

す。しかし、加入者の中には病気や災害などで、一時的に保険料を納付できない人もできます。そこで、国民年金には他の制度にはみられないものとして、保

### 国民年金係から

保険料の免除制度があります。平成五年度冷害による減収のため保険料の納付が困難な方は福祉課窓口でご相談ください。

保険料が免除された期間については、老齢基礎年金は三分の一で計算されています。しかし、生活に余裕できたときは、十年前までさかのぼって、免除期間の保険料を追納することができます。追納すると年金額は回復します。

|     |       |    |     |     |    |
|-----|-------|----|-----|-----|----|
| 三   | 里     | 佐藤 | 康弘  | 故祖父 | 直治 |
| 木戸石 | 豊村勘次郎 | 故父 | 易五郎 |     |    |
| 木戸石 | 佐藤    | 弘美 | カネ  |     |    |
| 鎌沢  | 鈴木    | 豊  | サナ  |     |    |
| 三   | 里     | 福岡 | 新吉  | ミヤ  |    |
| 木戸石 | 桜田    | 誠一 | 由太郎 |     |    |
| 杉山田 | 伊東    | 満  | 市蔵  |     |    |
| 李岱  | 成田    | 道彦 | 徳造  |     |    |

### 【一般寄付】

李岱 近藤 ヌイ

【広報郵送料として】

八郎潟町上屋根三〇六―二

後藤 正一

### 【物品寄贈】

横須賀市長沢グリーンハイツ

五―二一〇一

杉渕民之祐

杉渕さんからは毎年、役場にみかんをお届けいただいています。

# 慶弔だより

(11月届)

【お誕生おめでとうございます】

杉渕 <sup>なおや</sup>幸哉ちゃん 幸二さんの二男  
加奈子 (増 沢)

【謹んでおくやみ申し上げます】

藤嶋 モヨ 木戸石 清 母  
福岡 チエ 合 川 龍太郎 母  
豊村易五郎 木戸石 勘次郎 妻の母  
佐藤 カネ 木戸石 弘 美 祖母  
小田 勇造 木戸石 勇 父  
佐藤 直治 三 里 康 弘 祖父  
伊東 市蔵 杉山田 満 祖父  
鈴木 サナ 鎌 沢 忠 三 妻  
加藤 文夫 鎌 沢 文 秋 父  
成田 徳造 李 岱 アイ 夫  
福岡 ミヤ 三 里 新 吉 母  
金田 キツ 羽根山 ヒサ 夫の母  
桜田由太郎 木戸石 由太郎 本人  
安部倉太郎 増 沢 寿 勝 父

【いつまでもお幸せに】

( 吉 田 繁 美 川 井  
マドランバヤン・メリッサ フィリピン共和国  
鈴 木 哲 明 福 田  
佐 藤 美由紀 森 吉 町  
佐 藤 浩 宗 合 川  
岸 野 優 子 森 吉 町  
金 田 直 人 羽 根 山  
三 浦 真由子 三 木 田  
成 田 吉 道 杉 山 田  
伊 藤 るみ子 増 沢  
岩 川 英 明 李 岱  
石 川 真有美 上小阿仁村  
松 橋 民 雄 道 城  
佐 藤 千木子 森 吉 町

# まち

(平成 5 年11月30日現在)

人 口

男 4,219人 (0)

女 4,636人 (4人減)

計 8,855人 (4人減)

転入 14人 転出 5人

世帯数2,874世帯 (0)

## 季節のアップ



は  
こ  
ぞ  
り

## 町長日記 から

師走もあと10日、連日の多忙を過ごしている。もちろん、土曜、日曜もない。めまぐるしい歳末のなかに人間は、一人ひとりそれぞれの想いをこめて年の瀬をわたる。

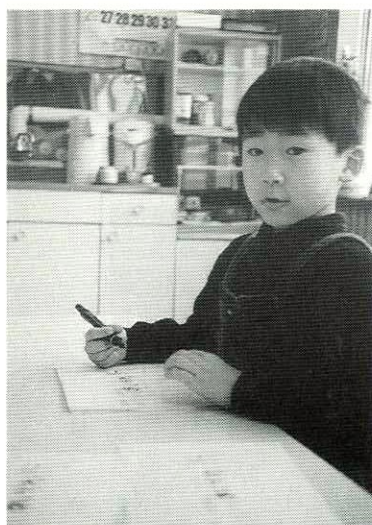
平成5年は、どちらかというとあまり良いことのない年であった。新しい年もそれを引きずって歩くことになる可能性があると思うが、そんな時こそ、それを乗り切るために、みんなで力を合わせなければならないと思う。

健康で明るい年を迎えられるよう心からお祈りしたい。  
(義)

# だいじ

## 表紙題字

ほいくえんでは「ひこうきとぼし」と「サッカー」をあそんでいます。はるには、せんだいのしょうがっこうにいきます。おにいさんと「サッカー」をするのがたのしみです。



ひがしほいくえん

つきぐみ

う そんじくん

## 広報あいかわ

No.426

平成6年1月1日

合川町役場総務課

☎ 018-42

秋田県北秋田郡合川町新田目字大野82-2

○ T E L (0186) 78-2100

○ F A X (0186) 78-3277

| 日  | 曜 | 行 事 名                           | 場 所                             | 厚生員訪問   |
|----|---|---------------------------------|---------------------------------|---------|
| 1  | 土 |                                 |                                 |         |
| 2  | 日 |                                 |                                 |         |
| 3  | 月 |                                 |                                 |         |
| 4  | 火 | 町成人式                            |                                 |         |
| 5  | 水 | 町出初式<br>スポーツ教室                  | 町民体育館                           |         |
| 6  | 木 |                                 |                                 | 道 城、桃 栄 |
| 7  | 金 | 新春交流会                           | サンシャイン<br>あ い か わ               | 上 杉、下 杉 |
| 8  | 土 |                                 |                                 | 合 川、川 井 |
| 9  | 日 | 教育を語る会                          |                                 |         |
| 10 | 月 |                                 |                                 | 李 岱、羽根山 |
| 11 | 火 |                                 |                                 | 新田目、東根田 |
| 12 | 水 | スポーツ教室、三種混合予防接種、<br>リハビリ学級      | 町民体育館、保健<br>センター、ことぶき荘          | 西根田、芹 沢 |
| 13 | 木 | 健康づくり学級<br>交通事故相談               | ひまわりの家<br>役 場                   | 三 里、摩 当 |
| 14 | 金 |                                 |                                 | 三 里、鎌 沢 |
| 15 | 土 | のれそれセールチャリティショー                 |                                 | 杉山田、松ヶ丘 |
| 16 | 日 | 首都圏合川会                          |                                 |         |
| 17 | 月 | 小中学校始業式<br>移動保健室                | 川 井                             | 八幡岱、木戸石 |
| 18 | 火 | 移動保健室、3才児健診、李岱健康<br>教室          | 梅栄保健センター<br>勤労者福祉施設             | 増 沢、美 栄 |
| 19 | 水 | スポーツ教室<br>糖尿病予防教室               | 町民体育館<br>保健センター                 | 合 川、川 井 |
| 20 | 木 | 西根田健康教室                         | 西 根 田 生<br>改 セ ン タ ー            | 道 城、桃 栄 |
| 21 | 金 | 育児相談（5～6カ月）<br>移動保健室            | 保健センター<br>芹沢集会施設                | 上 杉、下 杉 |
| 22 | 土 |                                 |                                 | 李 岱、羽根山 |
| 23 | 日 | 町民スキー大会                         |                                 |         |
| 24 | 月 | 移動保健室                           | 新田目児童館                          | 新田目、東根田 |
| 25 | 火 | 移動保健室<br>高齢者生きがい講座              | 道 城、美 栄<br>ひまわりの家               | 西根田、芹 沢 |
| 26 | 水 | スポーツ教室、移動保健室、<br>三里健康教室         | 町民体育館、羽根<br>山活性化施設、<br>三里健康センター | 三 里、摩 当 |
| 27 | 木 | 健康大学                            | 農 村 環 境<br>改善センター               | 三木田、鎌 沢 |
| 28 | 金 | おばあちゃんの栄養教室、職域健康<br>相談、親子ふれあい広場 | 保健センター、合川<br>林署、松ヶ丘児童館          | 杉山田、松ヶ丘 |
| 29 | 土 |                                 |                                 | 八幡岱、木戸石 |
| 30 | 日 |                                 |                                 |         |
| 31 | 月 |                                 |                                 | 増 沢、美 栄 |